

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No. 19203

1. 開設大学	広島女学院大学 国際教養学部	開講場所 (キャンパス・施設)	広島女学院大学
2. 科目名	日本語の不思議—日本語を教えること—		
	学問分野	番 号	1 2 名 称 言語学
3. 担当教員	柚木靖史 宮永愛子 渡邊ゆかり (国際教養学部)		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 27 年 7 月 18 日 (土) 9 時 20 分～10 時 50 分 11 時 00 分～12 時 30 分 13 時 30 分～15 時 00 分		
個別開講日	1 回目 7/18	2 回目 7/18	3 回目 7/18 4 回目 / 5 回目 / 6 回目 /
5. 募集定員	30 人 * サテライトキャンパスの場合は 50 人以下を原則とします		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>日本語の特徴について、特に、外国人に日本語を教えるという観点から学びます。外国人に日本語を教える仕事としては、日本語教員があります。本講座では、日本語教員の仕事について紹介し、授業内容、授業の進め方など、日本語教育の具体的な内容について学びます。日本語を教えるためには、教える側が日本語の特質について理解していなければなりません。本講座では、特に外国人から不思議だと思われたり、難しいと思われたりする日本語の特質について、実験などを取り入れながら、分かりやすく講義します。</p> <p>1 日本語と対人意識 (担当者 柚木靖史) 日本語の不思議、難しさの 1 つの理由に、日本語の運用が対人意識と深く関わっているということが挙げられます。日本語の運用から分かる、日本人の対人意識、つまりは心の有り様について、特に日本語の指示語 (コソアド言葉) の運用の問題を取り上げ、実験などをおして、具体的に学びます。</p> <p>2 日本語教育とコミュニケーション (担当者 宮永愛子) 外国語との比較も行いながら、日本語のコミュニケーションの特徴について考えます。例えば、依頼や謝罪における相手への配慮の仕方は、文化によって異なるため、日本語を外国語として学ぶ人にとっては、そのような場面でどのように行動するのかを知ることは大切です。本授業では、実際に、外国人に日本語の会話を教える場面を想定しながら、日本語を教えるとはどういうことかを知ることができます。</p> <p>3 日本語テキストの中の日本語 (担当者 渡邊ゆかり) 日本語には、若者言葉、ビジネス日本語などさまざまなスタイルがあります。外国語として日本語を学ぶための日本語のテキストの中では、どのようなスタイルの日本語が扱われているのでしょうか。日本語テキスト中の日本語の特徴を様々な角度から分析し、日本語を教える、日本語を学ぶこととこれらの特徴がどのように関わっているのかを探究します。</p>		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) テキスト・資料等は、本学負担。		
9. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (1 人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 6 月末 (7 月 17 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 18 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 昼食持参のこと		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.hju.ac.jp/info/map/index.html 広島女学院大学 HP→サイトマップ→所在地・アクセス→ロケーション→ 〇バスで (路線バス: 広電バス) 参照 (シャトルバスは使用できません)		

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。